

学会誌名	タイトル	筆者	共著者	巻・号・ページなど
日本受精着床学会雑誌	異常分割胚の臨床成績および出産予後 —Direct Cleavage 由来胚からも健常児を得ることができる—	近藤史哉	北坂 浩也 福永 憲隆 浅田 義正	39(1): 1-5, 2022
日本生殖看護学会誌	浅田レディースクリニックにおける新型コロナウイルス感染症対策 -リスク管理 や患者説明会の取り組みなどについて-	浅田義正	—	19(1): 17-22, 2022
日本受精着床学会雑誌	流産絨毛染色体検査結果とその後の妊娠予後についての検討	小野 史子	吉岡陽子、榊原嘉彦、鈴木崇公、本田理貢、 石田千晴、水野理恵、近藤麻奈美、渋谷伸一、 井上大地、羽柴良樹、浅田義正	39(1): 47-52, 2022
臨床婦人科産科	最新の不妊治療がわかる！ —生殖補助医療を中心とした新たな治療体系 【第3章 生殖補助医療の調節卵巣刺激】 卵巣刺激法の選択とAMH・AFC —卵巣予備能にあわせた刺激法を—	浅田義正	—	第76巻4号増刊号 2022年4月20日 発行
日本受精着床学会雑誌	収縮胚盤胞の凍結が臨床成績へ与える影響	村上加奈	北坂 浩也 辻 暖永 福永 憲隆 浅田 義正	39(2): 268-273, 2022
医学と薬学	全自動化学発光酵素免疫測定値 ルミパルスL2400を用いたルミパルスプレストLH,ルミパルスプレストFSH-Nの基 礎的性能評価およびルミパルスAMHの多嚢胞性卵巣症候群における測定値分 布評価	浅田義正	立木 都、有菌幸恵	79(11):1511-1520,2022
Clinical & Laboratory News HU.フロンティア	より効果的で安全な卵巣刺激を目指して AMHによる卵巣予備能評価と不妊治療	浅田義正	—	No.11.2022.4.7000
Nagoya Journal of Medical Science	Secondary male infertility:the importance of the urological assessment for couples who desire children in later life	Hatsuki Hibi	Miho Sugie, Tadashi Ohori, Megumi Sonohara,Noritaka Fukunaga and Yoshimasa Asada	84. 133-138, 2022